



大島港

Oshima Port

- 港湾区域認可 昭和38年11月20日
- 港湾区域告示 昭和39年2月14日
- 港湾区域面積 140ha
- 所在地 日南市南郷町

トロピカルアイランド 人々の足となる離島の港

沿革

本港は、日南市南郷町の離島である大島に位置し、小場浜地区と竹之尻地区の2つに分かれている。

大島は日南海岸国定公園の中心に位置し、アコウ等の亜熱帯植物が多く繁茂する緑の島で、周辺には海中公園が散在している。

本港は離島である大島と本土を結ぶ定期旅客船の寄港先として利用されており、生活や観光を支える港として重要な役割を果たしている。

また、本島では民間事業者による観光交流拠点施設（宿泊施設 等）の整備が行われている。



○取扱貨物状況

施設名(※1)	水深(m)	延長(m)	船型	品目
小場浜4号物揚場	2.0	100	-	砂利・砂、産業機械、原木 等

(※1:統計上の施設名称である)



令和5年2月撮影



小場浜地区 令和5年2月撮影



竹之尻地区 令和5年2月撮影



大納港

Onou Port

- 港湾区域認可 平成2年7月30日
- 港湾区域告示 平成2年8月31日
- 港湾区域面積 38ha
- 所在地 串間市

沿革

本港は、近海に好漁場を有しているため、本格的な港の整備が望まれていた。そのため、平成2年7月に56条港湾から地方港湾へ格上げされ、同年より局部改良事業(平成12年度からは統合補助事業)により整備に着手し、平成14年3月に概成した。



令和3年11月撮影



外浦港

Tonoura Port

- 港湾区域認可 昭和28年2月25日
- 港湾区域告示 昭和38年6月11日
- 港湾区域面積 147ha
- 所在地 日南市南郷町

沿革

本港は、港の奥行きが深く周囲を山で囲まれているため、港内は波静かであり、台風などの荒天時には船舶の避難港として利用される天然の良港である。

現在の取扱貨物は主に砂・砂利であるが、漁業の基地にもなっており水産品も取り扱われている。

また、周辺には日南海岸国定公園の海中公園も散在しており、水中観光船も就航している。



○取扱貨物状況

施設名(※1)	水深(m)	延長(m)	船型	品目
第2号岸壁	5.5	90	2,000(G/T)	砂利、砂、廃土砂
第4号岸壁	4.5	40	700(G/T)	水産品
第10号物揚場	4.0	125	500(G/T)	水産品、砂利、砂

(※1:統計上の施設名称である)



令和3年11月撮影



黒井港

Kuroi Port

- 港湾区域認可 昭和51年2月20日
- 港湾区域告示 昭和51年3月9日
- 港湾区域面積 177ha
- 所在地 串間市

沿革

本港は、宮崎県の串間市に位置する県最南端の港である。周辺には全国的に有名な都井岬があり、その先端標高250mの断崖に建つ灯台は、半世紀以上も前から130万燭光の光で洋上を照らし続けている。

本港は、昭和51年3月に56条港湾から地方港湾に格上げされ、同年度より局部改良事業で整備を進め、平成5年に概成した。



令和3年11月撮影